

北九州市地域コミュニティビジョン検討会議について (進捗報告)

1. 第4回会議(令和 7 年11月4日)

(1)議題説明(事務局)

次の報告を行い、「地域コミュニティの将来像に何が必要か」「必要なポイントは何か」に関する3つのポイント(たたき台)について議論した。

① 地域コミュニティに関するアンケート調査の結果について

② 行政から自治会等への依頼業務について

※参考事例として武蔵野市のコミュニティ施策を紹介

○地域コミュニティの将来像に必要な3つのポイント(たたき台)

・「楽しさ」や「興味」から「やりがい」へ

・地域課題の解決に多様な主体の力を結集

・地域活動に必要な資源が循環する仕組み

(2)意見交換

3つのポイントが将来像に必要なだということは概ね同意された。

(主な意見)

- ・子育て世代のアンケート結果は重要。子どもを地域で育てる視点で地域活動を考えていくことが大事。
- ・地域活動に参加できる仕組みが必要。子育て世代も隙間時間を活用してアイデア発信したり、活動の意義に共感した人が資金を支援したりする仕組みが重要。
- ・これからはデジタルが重要で、若い人を取り込むには有効。活動のスリム化にもデジタル化は有効。慣れたシニアや若い人がデジタルを教える、助け合うなど、デジタルを接点につながりをつくる。
- ・自治会等の個々の団体の在り方は、それぞれの団体がビジョンを踏まえて考えていく方が良い。

※会議詳細は、市ホームページ等で、議事録・動画を公開しています。
ご覧ください。

2. 今後の予定

第5回会議は、将来像に向けた具体的な取り組みを議論する予定(日程調整中)

3. 参考資料

資料1:第4回会議説明資料「これまでの振り返りと本日の議題について」

資料2:北九州市の地域コミュニティに関するアンケート結果